

# 歩いて来たみち… そしてつながるみちの先を考える

覚えておいて欲しい、私はこうやって歩いてきた。そしてこうやって歩いていきたい。  
今の自分のおもいをそとここに残します。

## 認知症の段階と症状の様子

### ① 認知症の疑い～初期

#### ◆ 症状はあるが(見守りがあれば)日常生活は自立

- 同じものを買ってくる
- 同じことを何度も話したり聞いたりする
- 料理の片付け、計算などのミスが目立つ
- たびたび道に迷う
- 電話や来客の対応ができない
- 大切なものを保管した場所を思い出せず、探しまわる

### ② 中期

#### ◆ 日常生活に手助け・介護が必要

- 着替えや入浴を嫌がる
- トイレの失敗が増える
- 食事に介助を要する
- 季節に合った服が選べない

### ③ 後期

#### ◆ 常に介護が必要

- 家族が認識できなくなる
- 言葉による意志の疎通が難しくなる
- 表情が乏しく刺激への反応が鈍い
- 食事の認識ができなくなる

#### ◆ 本人・家族の心構えや準備

- おかしいと思ったら早めに相談する
- 将来のことについて、本人の意向を確認しておく(治療方針、延命、相続等)
- 本人の役割を奪わず、生きがいをもち、安心できる環境づくりに配慮する
- 介護する家族も休息し、家族の会に参加するなど、健康管理に気を付ける
- 家族の中で介護や終末期に関して段階的に話し合っておく。

※全ての方がこの通りの経過をたどるわけではありません。

### 認知症の人ご本人のつどい「コスモスクラブ」参加者募集

コスモスクラブでは、認知症の本人同士が主になって、体験や思いを語りあったり、レクリエーション等の活動を行っています。同じ立場だからこそ話せることがあり、安心して話せる仲間の存在は、明日を過ごす力につながります。

- 対象 認知症(若年性認知症を含む)と診断されたご本人
- 申込み 大府市高齢障がい支援課

# 認知症になっても 私らしく生きる

自分が今後受ける医療・介護について  
医師や家族に伝えたいことはありますか

これからやりたいこと、行きたい場所は  
ありますか、会いたい人はいますか

どこに相談しますか

相談する

医療を受ける

他者とつながる・役割をもつ

よく連絡をとる人は誰ですか  
(氏名、関係、連絡先)

見守る

日常生活を支援する

介護が必要になった時、  
介護をお願いしたい人は誰ですか  
(例)配偶者、子供、その他

権利を守る

住まいを考える

将来どこで過ごしたいですか

判断能力が低下したとき、お金、その他の大切な  
ものの管理を誰にお願いしたいですか

